# 結　核　発　生　届

□ 熊本県知事　様
□ 熊本市長　　様

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第１２条第１項(同条第６項において準用する場合を含む。)の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日　　年　　月　　日

医師の氏名

従事する病院・診療所の名称
上記病院・診療所の所在地(※)
電話番号(※)　　(　　)　　－
(※病院・診

結核の疑似症患者は確定例に○。医療の必要のある潜在性結核感染症⇒無症状病原体保有者

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1　診断（検案）した者（死体）の類型 | | | | |
| ・患者（確定例）　・無症状病原体保有者　・疑似症患者　・感染症死亡者の死体　・感染症死亡疑い者の死体 | | | | |
| 2　当該者氏名 | 3　性別 | 4　生年月日 | 5　診断時の年齢(0 歳は月齢) | 6　当該者職業 |
| | 男・女 | 年　月　日 | 歳（　　か月） | |
| 7　当該者住所 | | | 電話（ | |
| 8　当該者所在地 | | | 電話（ | |
| 9　保護者氏名 | １０　保護者住所　（９、１０は患者が未成年の場合のみ記入） | | | |
| | | | 電話（　　）　－ | |

住所は住民登録してある所で、所在地は保健所が連絡をとれる場所（入院先や帰省先など）

会社員などにとどめず、できるだけ職種を記載してください

| | 病　型 |
|---|---|
| | 1)肺結核　2)その他の結核（　　） |
| 11 症状 | ・せき　・たん　・発熱　・胸痛<br>・呼吸困難<br>・その他（<br>・なし |
| 12 診断方法 | ・塗抹検査による病原体の検出<br>検体：喀痰・その他（<br>・分離・同定による病原体の検出<br>検体：喀痰・その他（<br>・核酸増幅法による病原体遺伝子の検出<br>検体：喀痰・その他（　　）<br>・病理検査における特異的所見の確認<br>検体：(<br>所見：(<br>・ツベルクリン反応検査<br>（発赤・硬結・水疱・壊死）<br>・リンパ球の菌特異蛋白刺激による放出インターフェロンγ試験<br>・画像検査における所見の確認<br>(<br>・その他の方法（<br>検体：(<br>結果：(<br>・臨床決定（　　） |

自覚症状に限らず、他覚症状・所見を含む

診断根拠となったもの全てに○を

検査中や陰性結果のものは含まない

画像所見もご記入ください。異常がない場合も異常なしと記入をお願いします

| | |
|---|---|
| １３　初診年月日 | 年　月　日 |
| １４　診断又は検案年月日 | 年　月　日 |
| １５　感染したと推定される年月日 | 年　月　日 |
| １６　発病年月日（確定例のみ記載） | 年　月　日 |
| １７　死亡年月日（死亡者検案の場合） | 年　月　日 |

初診年月日は当該疾患の初診日です。

１８　感染原因・感染経路・感染地域

① 感染原因・感染経路（ 確定・推定 ）
1　飛沫核・飛沫感染
感染源の種類・状況：

不明としか判断できない場合、その他に不明と記載してください

2　その他

② 感染地域（ 確定・推定 ）
1　日本国内（　　都道府県　　市区町村）
2　国外　（　　国　）
詳細地域（　　）

１９　その他感染症のまん延の防止及び当該者の医療のために医師が必要と認める事項

例）・集団発生の可能性に関する情報
・家族や接触者調査の必要性などの保健所へのアドバイス
・入院の必要性や重篤度　　など

**この届出は診断後直ちに行ってください**

(1，3，11，12，18 欄は該当する番号等を○で囲み、4，5，13 から 17 欄は年齢、年月日を記入すること。
11，12 欄は、該当するものすべてを記載すること。)

# 結核と診断した場合は
# 直ちに最寄りの保健所へ
# 届け出てください

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（感染症法）第 12 条の規定により、医師は、結核と診断した場合は、直ちに最寄りの保健所に届け出てください。

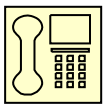
※専門医へ紹介する場合等でも、最初に診断した医師が届け出てください。


**熊本市保健所　感染症対策課（結核班）**

TEL　096-364-3189　　FAX　096-371-5172

〒862-0971　熊本市中央区大江５丁目 1-1


| | |
|---|---|
| 届出方法 | ① 診断後直ちに（なるべく診断したその日のうちに）「結核発生届」に必要事項を記入し、FAX してください。併せて、保健所に電話連絡をしてください。<br>② 原本は後日郵送にてご提出ください。<br>※平日夜間・土日祝日・年末年始など、周りに感染させるおそれのある結核患者が発生した場合は、必ずご連絡ください。 |



平日夜間・土日祝日・年末年始などの電話連絡の流れ

→留守番電話につながります。（自動アナウンスが流れますのでそのままお待ちください）

→守衛に電話がつながります。

→守衛が内容を確認し、保健所担当者へ連絡します。

→保健所担当者から内容確認の連絡をさせていただきます。
併せて結核発生届を FAX してください。


熊本市保健所感染症対策課結核班　平成 26年 12 月作成